

NEW KOMIITO

新たな飛躍への 基盤築いた 都議選の 参院選の大勝利

支 持者のみなさまの絶大なご支援を得て公明党は、東京都議選（6月23日投開票）、参院選（7月21日）に連続して勝利し、新たな飛躍への基盤を築いた。

都議選（定数127）では擁立した20選挙区23人が全員当選。1993年以来、6回連続の完全勝利を収め、都議会第2党の座を奪還。自民党とともに、自公両党で都議会の過半数を確保し「安全・安心の東京」構築に向けて政策実現に取り組む。

引き続き行われた参院選（改選121）では、候補者を擁立した埼玉、東京、神奈川、大阪の4選挙区で完勝。比例区でも7議席を獲得。民主党を上回る75万8082票を得て、

初めて比例区で第2党の座についた。公明党は改選10議席を上回る11人が当選。連立を組む自民党も65議席を獲得し、非改選議席合わせ自公両党で過半数を超え、参院で与党が少数の「ねじれ」を解消。国民の信任を得た自公連立政権は、デフレ脱却や被災地復興などの重要課題解決を加速させる。



公明党

絶大なご支援に、心から感謝。

参院選で当選し、政策実現への決意を固めた公明11氏。山口那津男・党代表を中心に、左から若松謙維、平木大作、魚住裕一郎、矢倉克夫、佐々木さやか、山口代表、杉久武、山本香苗、山本博司、河野義博、新妻秀規の各氏＝8月1日